



●この取付け説明書は、必ず取付けされる方へお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

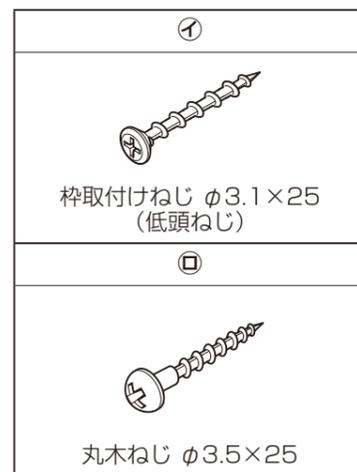
▲注意

- 本製品は、製品重量が最大45kgとなります。取付け及び運搬は対応する人数で行ってください。思わぬケガをするおそれがあります。
- 取付け及び運搬時にはサッシ本体のガラスが閉め切った状態にしてください。ガラスが開いて思わぬケガをするおそれがあります。
- 下枠が垂れ下がり、障子が落下するおそれがありますので下記事項をお守りください。
 - ・必ず45×100mm以上の窓台(敷居)・30mm厚以上の間柱(ピッチ500mm以下)で開口部を作ってください。
 - ・指定のねじで枠を固定してください。
 - ・開口部を付け枠などでふかす(調整する)場合は、一体物と同じ強度になるよう取付けてください。
- 漏水の原因となるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合せ部に防水テープ(別売り)を張ってください。防水テープと枠との納まりについては、防水テープ取扱い説明書を参照してください。
 - ・枠の水平・垂直を正確に出して取付けてください。

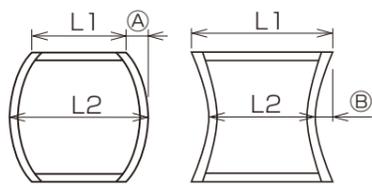
■取付け上のおお願い

- 反り防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたりキズついたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。
- 躯体に固定する際に、サッシ枠が下記の寸法以下になっているかを確認して取付けてください。

■部品・ねじ一覧

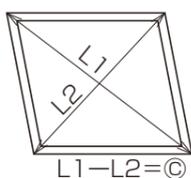


■サッシ枠の フクレ・ツツミ



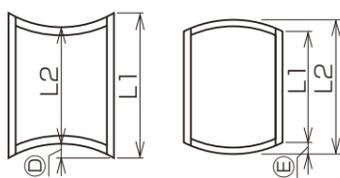
L2-L1	A	L1-L2	B
3	1.5	3	1.5

■サッシ枠 対角差



C
2

■サッシ上下枠の 内反り・外反り



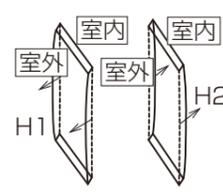
L1-L2	D	L2-L1	E
3	2	3	1.5

■サッシ枠の ねじれ



F
2

■サッシ枠の 室内外の反り

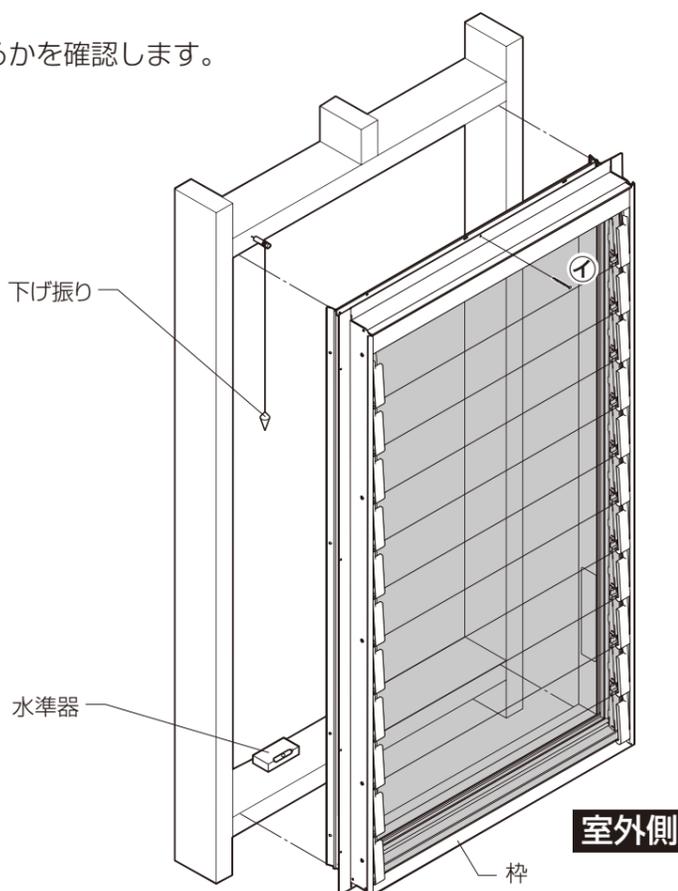


H1	H2
1	1

■取付け順序

1 枠の仮止め

- ①サッシ本体のガラスが閉め切った状態になっているかを確認します。
- ②開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮止めします。



▲注意

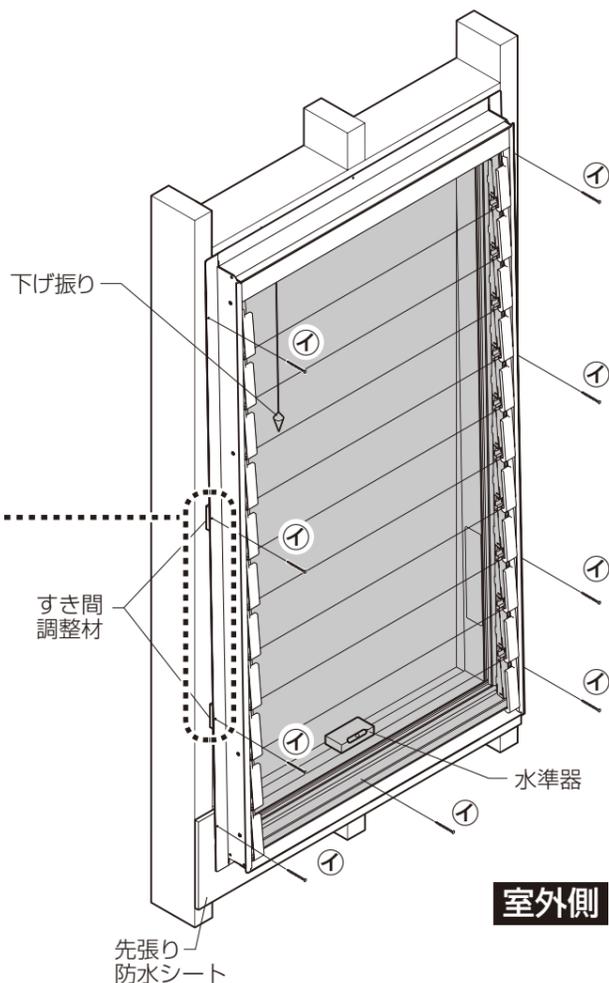
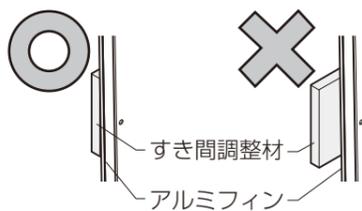
- サッシ本体のガラスが閉め切った状態にしてください。ガラスが開いて思わぬケガをするおそれがあります。

2 枠の調整と固定

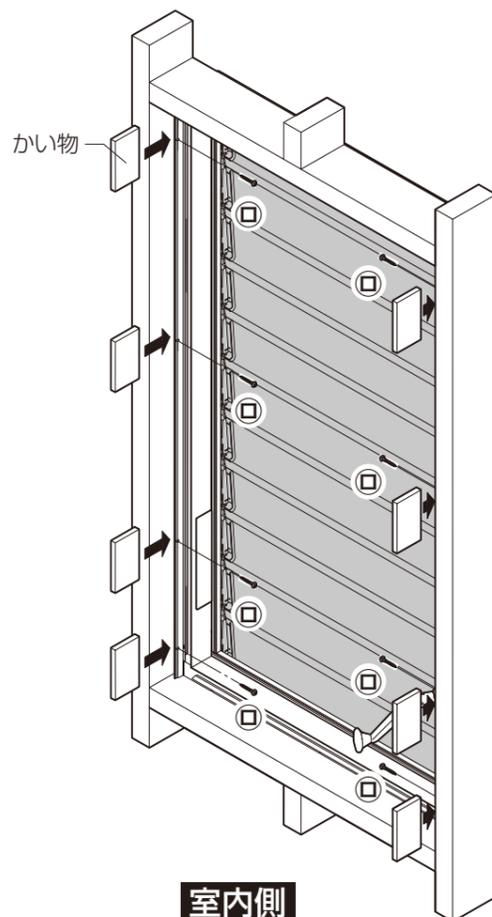
- ① 下げ振り・水準器で枠のねじれ・倒れ・ゆがみを直した後、固定します。
※ねじを固定する際は、柱と縦枠および上下枠アルミフィンのすき間に必ず適切な厚さの調整材を入れてください。縦枠および上下枠が外側にころび、開閉不良など不具合が発生することがあります。
- ② 躯体と枠のすき間に室内側からかい物を入れて調整します。
- ③ 室内側から㊸丸木ねじで枠を固定します。

お願い

※アルミフィンから調整材がはみ出さないように注意してください。



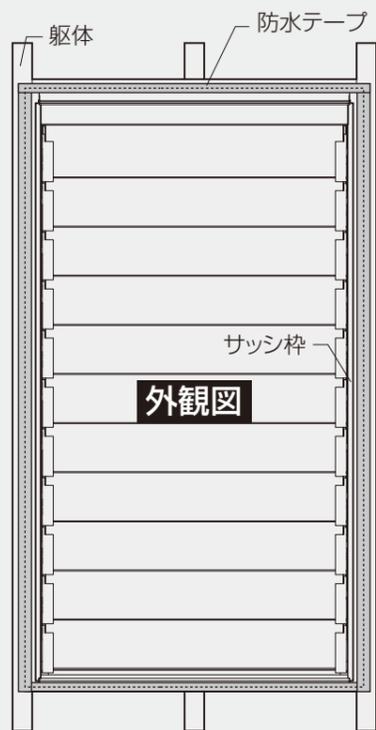
室外側



室内側

▲ 注意

- 漏水の原因となるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
- ・ 枠の水平・垂直を正確に出して取付けてください。
- ・ 本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合せ部に防水テープ(別売り)を張ってください。



外観図

お願い

※枠の取付けの際には、冒頭の取付け上のお願いに記載されている許容範囲内で取付けされているか確認の上、取付け調整を行ってください。許容範囲を超えると開閉不良など不具合が生じるおそれがあります。